

平成21年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 8.0億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(19,652,281 \text{千円} + 10,000,000 \text{千円})}{30 \times 19,652,281 \text{千円}} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.51\%$$

2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑩までの合算額 31.8億円

【早期健全化基準の算定】

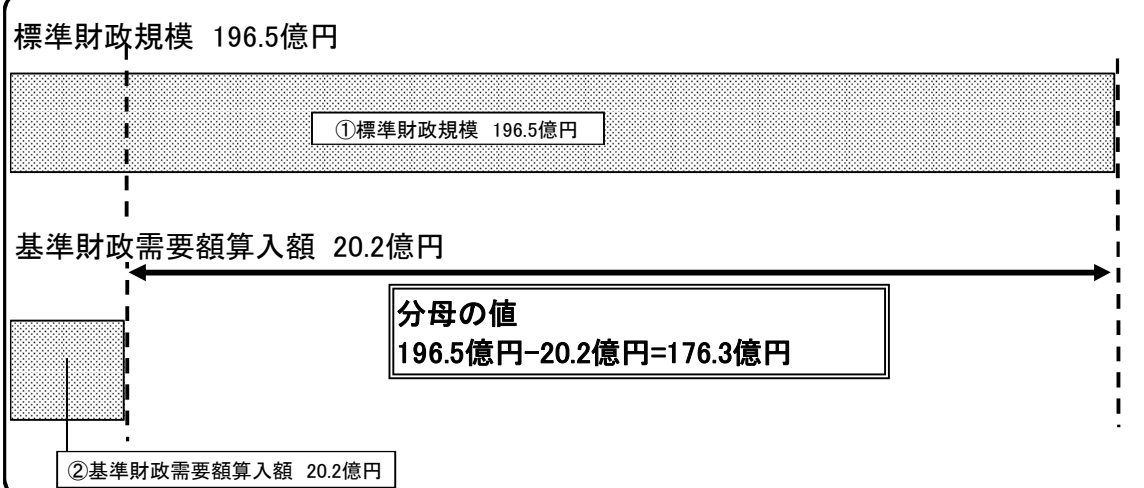
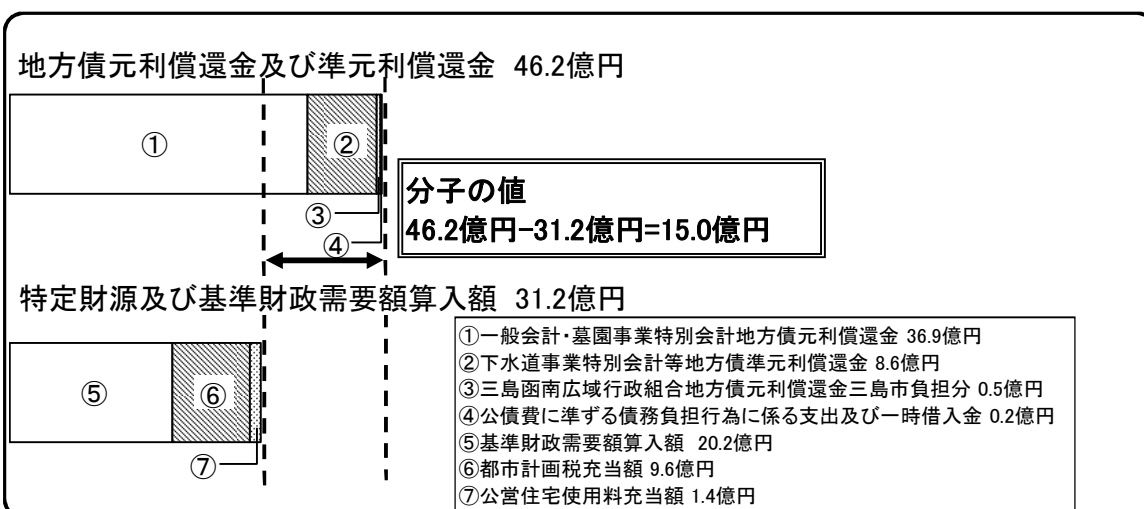
$$12.51 + 5.0 = 17.51\%$$

3 実質公債費比率

$$\frac{8.08708(\text{H19単年}) + 8.51304(\text{H20単年}) + 8.51076(\text{H21単年})}{3} = 8.3\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

【平成21年度単年度の詳細】

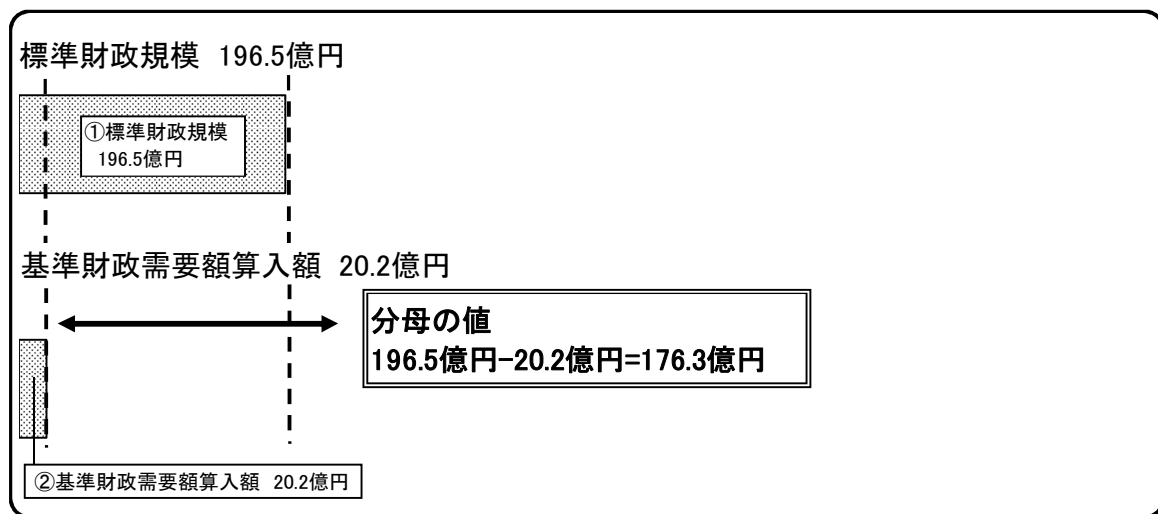
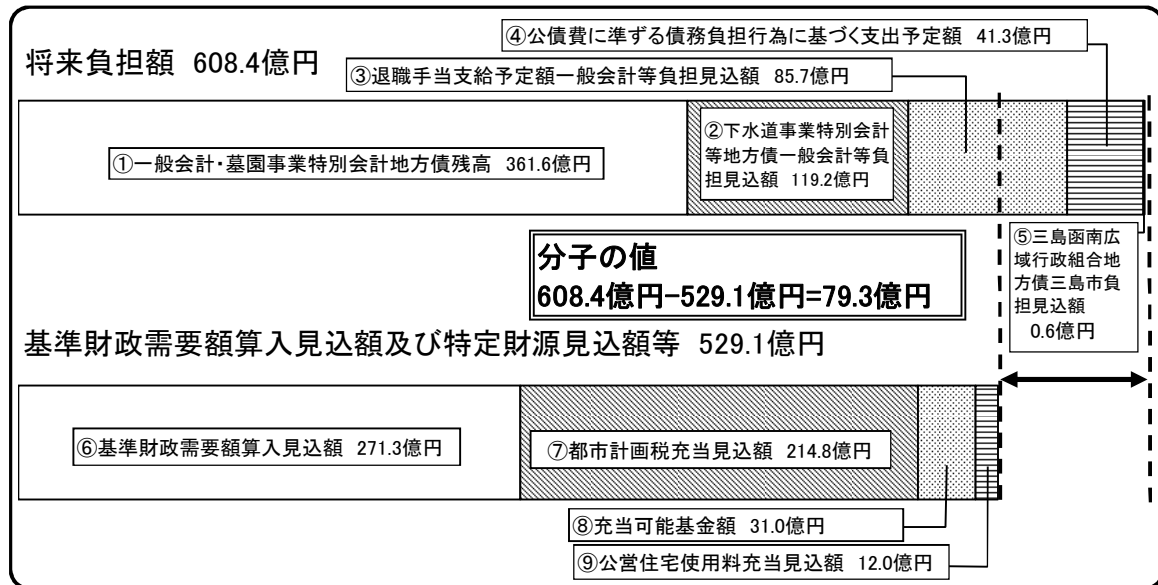
$$\frac{15.0 \text{億円}(1,500,588 \text{千円})}{176.3 \text{億円}(17,631,654 \text{千円})} \times 100 = 8.51076$$



4 将来負担比率

$$\frac{79.3\text{億円}}{176.3\text{億円}} \times 100 = 44.9\%$$

小数点以下第2位切り捨て



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑧～⑩